

## 平成20年度局配分枠予算について

産 業 観 光 局

### 1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

産業観光局では、様々な産業が相互にきめ細かく支え合う産業連関都市の構築に向けた取組を進めており、次の6つの重点方針及び京都市基本計画の分野別計画として策定した、「京都市スーパーテクノシティ構想」、「京都市伝統産業活性化推進計画」、「おいでやす京の商い～京都市商業ビジョン2004～」,「京都市農林行政基本方針」及び「新京都市観光振興推進計画～ゆとり うるおい 新おこしやすプラン21～」をはじめとする各種の計画を着実に推進し、京都経済の活性化を図るとともに活力あふれるまちを創造する予算の編成を行った。

- |                              |
|------------------------------|
| ① 多様で活力ある中小企業の育成と発展支援        |
| ② 産学公の連携による新産業の創出とベンチャー育成    |
| ③ 伝統産業の活性化と新たな展開の推進          |
| ④ 地域の特性に応じた商業集積づくり           |
| ⑤ 市民に身近で地域の特色を生かした農林業の振興     |
| ⑥ 5000万人観光都市の実現に向けた魅力ある観光の創造 |

### 2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

#### <新規事業>

##### 【当初予算計上】

融資制度預託金（環境経営促進金利優遇制度（京都ECOレート）の創設など）

融資預託金総額 57,077,000 千円の内数

「勸業館」ESCO事業 12,700 千円

##### 【肉付補正予算計上】

北山杉の里整備 87,500 千円

中小企業知的財産活用強化プログラム 1,000 千円

防犯カメラ設置（木屋町共栄会） 7,000 千円

中央卸売市場第一市場整備（水産加工配送センター整備など） 118,000 千円

#### <充実事業>

##### 【肉付補正予算計上】

融資制度預託金（新規融資枠の拡大：800億→1,000億）

全体事業費 63,077,000 千円（うち充実分 6,000,000 千円）